

令和7年度 第3回学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立福泉高等学校
校長名	吉村 宏美

開催日時	令和8年2月18日(水) 14:30～16:00
開催場所	大阪府立福泉高等学校 校長室
出席者(委員)	牧野浩二委員 井上雅史委員 伊波節子委員 猪尾幾代委員
出席者(学校)	吉村校長 澤田教頭 五味事務長 西川首席(生活支援部長) 高木首席 奥本教諭(進路指導部長) 梅田教諭(教務部長) 守屋教諭(第3学年主任) 越智教諭(第2学年主任) 浅田教諭(第1学年主任)
傍聴者	なし
協議資料	令和7年度の学校評価について 令和8年度の学校経営計画について 学校教育自己診断の結果について 各分掌・事務室等の取組み状況について 各学年からの報告について
備考	

議題等(次第順)

1. 校長挨拶
2. 会長挨拶
3. 今年度の学校評価、次年度の学校経営計画について(校長より)
4. 学校教育自己診断の結果について(教頭より)
5. 今年度の取組み状況について(各分掌・事務室等より)
6. 各学年からの報告
7. 閉校に向けた取組み状況について(動画)
8. その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- (1)実施要項第4条(保護者からの意見)に係る報告  
・会議開催までの意見なし
- (2)今年度の学校評価、次年度の学校経営計画について  
(校長からの説明)  
・授業アンケートは今年度も高評価(3.45～3.49)を維持した。  
・授業観察を年2回実施し、授業改善を進めた。  
・教員研修は観点別学習評価を中心に実施した。  
・平野高校文化祭を視察し、閉校準備に向けたノウハウを学んだ。  
・時間外勤務を月10時間以下にする新目標を追加した。  
・懲戒指導を「特別指導」と名称変更し、年間10件以下を目標とする。  
(委員からの意見)  
・生徒が「学ぶことは楽しい」と感じる環境づくりをして欲しい。  
・東百舌鳥高校のような「地域×学校」の連携(本屋POP等)を参考にしてみたい。
- (3)学校教育自己診断の結果について  
(教頭からの説明)  
・生徒のルール遵守について、生徒と教員の認識に差が見られる。  
・「いじめ対応が十分」と答える生徒が82.1%で改善が必要である。  
・部活動加入生徒は少ないが、生徒会活動で一定の満足度向上が見られる。  
・「学校がきれい」について、生徒と教員の認識に差が見られる。  
・保護者アンケートで「入学させてよかった」が87%と過去最高だった。  
(委員からの意見)  
・生徒のルール遵守について、生徒と教員の認識差が大きい点は課題である。  
・保護者アンケートで「入学させてよかった」が高評価なのは学校の努力の成果である。
- (4)今年度の取組み状況について  
(各分掌・各学年・事務室からの説明)  
・校則の見直しや生活指導と生徒会の統合を進めた。  
・生徒会は自転車マナー向上の啓発活動に取り組んでいる。  
・就職一次斡旋の合格率は94.1%と高水準だった。  
・進学希望者は減少したが、難関校(近大等)への挑戦もあった。  
・2年生は進路意識を高めるため、総合の時間で進路指導を行った。  
・閉校に向けて「メモリアルムービー」制作など記念事業を進めている。

次の会議日程

日時	令和8年6月に実施予定
会場	大阪府立福泉高等学校 校長室